

富士山麗でゴルフを満喫!

大学17回生

平成29年10月2〜3日、世界遺産・富士山を借景とするゴルフ場でのベストスコアを目指し、17回生12人が富士市に集



昼はゴルフ、夜は海鮮料理を堪能

まった。

2日の前哨戦は南富士CCCで開催。7人が駿河湾を望む眺望や笠雲富士に感動しながら、奥行きのない速い砲台グリーンに苦戦。HDにより田川君が大逆転で優勝した。

前夜祭には、歌川広重の左富士で有名な吉原に全員が揃い、由比名物の桜えびやしらすなどの海鮮料理を堪能。二次会は昼間の苦戦を思い起こす田川君のゴルフ演歌や鍵本君のハッスル?などで盛り上がった。

3日の本戦は朝霧ジャンボリーGCで開催。前夜に降り出した雨は止んだが、山裾のみで富士の雄姿は望めなかった。良

く整備された雄大なコースで満足のラウンドとなったが、上位入賞はいつもながら隠しホールで叩くことがポイントとなった。

優勝は腰の手術から回復途上の高橋君でB級グルメの王者・富士宮やきそばを獲得、準優勝は慎重なゴルフでまとめた後藤君でB級グルメ・浜松餃子を獲得、3位は好調触れ込みの栗林君で後半に追い上げて静岡深蒸し茶を獲得。次いで、ペリアに強い坂本・日高君が田子の月最中・桜えび煎餅を獲得した。

表彰後の談話では、2日間とも安定し多くのパーゆえにHDに恵まれなかった長谷川君、馴染みのコースで各賞を獲得したが上位入賞を逃した溝辺君、オープンコンペ飛賞の米・地酒などの獲得を喜んでいた宮田・栗林・柴田君、中でも栗林君が披露した純米原酒「さかさぶし」の美味しさが話題となった。

この会も12回目となり、会員間の親睦度が益々高まるとともに、浅間大社、岳南電車、白糸の滝などの新たな思い出が加わり、楽しい大会となった。

▼出席者(敬称略)

日高康貴、柴田宏二、小田哲生、坂本直、長谷川浩二、後藤克己、

鍵本明、田川俊夫、溝辺憲治、
宮田豊、栗林保幸、高橋信行